

高等学校 令和7年度（3学年用）		教科	保健体育	科目	体育
教科：	保健体育	科目：	体育	単位数：	2 単位
対象学年組：	第 3 学年 A 組～ B 組				
教科担当者：	鈴木・関内・阿部				
使用教科書：	現代高等保健体育（大修館）				
教科	保健体育	の目標：			
【知識及び技能】		基礎的な知識・技能を身に付け、活用することができる。			
【思考力、判断力、表現力等】		課題に対して論理的に考え、既存の知識・経験、他者の意見等を取り入れながら考えを深め、工夫して自分の考えを表現することができる。			
【学びに向かう力、人間性等】		課題に対して興味・関心をもち、自ら考え、継続的に取り組んでいる。			

科目	体育	の目標：			
【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】		【学びに向かう力、人間性等】	
基礎的な知識・技能を身に付け、活用することができる。		課題に対して論理的に考え、既存の知識・経験、他者の意見等を取り入れながら考えを深め、工夫して自分の考えを表現することができる。		課題に対して興味・関心をもち、自ら考え、継続的に取り組んでいる。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	単元名 球技（ネット型・ゴール型） 【知識及び技能】 自己に応じた目標の設定、目標達成のための課題設定をし、その目標に向かう意欲を持たせること。 練習やゲームにおいて他者の状況に応じたコミュニケーションが取れるようになること。 【思考力、判断力、表現力等】 体力や技能の程度、性別の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむための調整の仕方を身に着けること。 【学びに向かう力、人間性等】 一人ひとりの違いに応じたプレイなどを大切にしようとしていること。 主体的に学習に取り組む中で、仲間から学ぼうとし、仲間を助け、仲間をたたえようとするこ と。	1. テニス 2. ソフトボール 3. バレーボール 4. 卓球 5. サッカー 6. バドミントン	【知識・技能】 自己に応じた目標の設定、目標達成のための課題設定を言っている。練習やゲームにおいて他者の状況に応じたコミュニケーションをとることができる。 【思考・判断・表現】 体力や技能の程度、性別の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむための調整の仕方を身に着けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人ひとりの違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。主体的に学習に取り組む中で、仲間から学ぼうとし、仲間を助け、仲間をたたえようとしている。	○	○	○	24
2 学期	単元名 球技（ネット型・ゴール型） 【知識及び技能】 自己に応じた目標の設定、目標達成のための課題設定をし、その目標に向かう意欲を持たせること。 練習やゲームにおいて他者の状況に応じたコミュニケーションが取れるようになること。 【思考力、判断力、表現力等】 体力や技能の程度、性別の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむための調整の仕方を身に着けること。 【学びに向かう力、人間性等】 一人ひとりの違いに応じたプレイなどを大切にしようとしていること。 主体的に学習に取り組む中で、仲間から学ぼうとし、仲間を助け、仲間をたたえようとするこ と。	1. バスケットボール 2. バレーボール 3. 卓球 4. サッカー 5. バトミントン	【知識・技能】 自己に応じた目標の設定、目標達成のための課題設定を言っている。練習やゲームにおいて他者の状況に応じたコミュニケーションをとることができる。 【思考・判断・表現】 体力や技能の程度、性別の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむための調整の仕方を身に着けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人ひとりの違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。主体的に学習に取り組む中で、仲間から学ぼうとし、仲間を助け、仲間をたたえようとしている。	○	○	○	26
3 学期	単元名 球技（ネット型・ゴール型） 【知識及び技能】 自己に応じた目標の設定、目標達成のための課題設定をし、その目標に向かう意欲を持たせること。 練習やゲームにおいて他者の状況に応じたコミュニケーションが取れるようになること。 【思考力、判断力、表現力等】 体力や技能の程度、性別の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむための調整の仕方を身に着けること。 【学びに向かう力、人間性等】 一人ひとりの違いに応じたプレイなどを大切にしようとしていること。 主体的に学習に取り組む中で、仲間から学ぼうとし、仲間を助け、仲間をたたえようとするこ と。	1. バドミントン 2. バレーボール 3. バスケットボール 4. 卓球 5. ゴールボール	【知識・技能】 自己に応じた目標の設定、目標達成のための課題設定を言っている。練習やゲームにおいて他者の状況に応じたコミュニケーションをとることができる。 【思考・判断・表現】 体力や技能の程度、性別の違いを超えて、仲間とともに球技を楽しむための調整の仕方を身に着けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人ひとりの違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。主体的に学習に取り組む中で、仲間から学ぼうとし、仲間を助け、仲間をたたえようとしている。	○	○	○	20
							合計
							70

